テーマ③ 『行政との連携』に関する報告

東成区在宅医療介護連携相談支援室の取組み

東成区在宅医療介護連携相談支援室 (受託法人 東成区医師会)

東成区医師会の取り組み

平成23 年 ・ 当区医師会在宅・ 地域医療連携室の設置

平成24 年 ・在宅医療連携拠点事業の受託 厚労省事業

平成26 年 • 大阪府在宅医療推進事業

平成2⁻ 年 ・大阪市高齢者等在宅医療・介護 連携推進事業 大阪市モデル事業

平成28 年 • 大阪市高齢者等在宅医療 • 介護連携推進事業

区レベルで、いくつもの会議あり、 それぞれの会議が連動していない。 また、構成メンバーが同じであれば 効率的な運営ができないか?

包括的支援事業連絡会

平成28年11月~

4つの事業が一体的に連携・協力し、東成区として目指す方向性や目標や活動を共有・協働

東成区役所の取り組み

- 平成28年6月東成区在宅医療・介護連携推進会議
- 平成28年7月 ~東成区在宅医療介護連携推進実務者会議

コーディネーター・区役所が行ったアンケート結果、地域包括支援センター運営協議会での問題等をもとに課題抽出

- 区民、多職種への啓発活動(キ)
- ケアマネージャーを中心にした研修会の設定(力)
- 東成区の問題に横断的に対応するシステムの構築





研修 ワーキング

啓発 ワーキング

包括的支援事業連絡会



平成28年以降の東成区役所の動き

多職種連携会で東成区役所から 『在宅医療・介護連携推進事業』 『研修の次年度の目標』について



平成29年1月

医師会が主催で行っていた 多職種連携会を東成区役所 主催に変更 (区役所が多職種に向けて 区の地域包括ケアについて発信) 医師会主催の健康展で区長が 包括ケアシステム構築に向けての 東成区としての取り組みを話す。

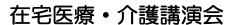






平成29年10月

健康展に向けて 区長・副区長・課長 医師会長・副会長・担当理事 と意見交換会の実施





平成29年12月 平成30年 5月

区役所を中心に実施 内容、進行については 在宅医療・介護連携推進実務者会議 啓発WGで検討



< 在宅医療・介護講演会、多職種連携会には必ず区長が挨拶!